

GWT初級アドバイザー養成講習会 ～熱い学びの場で「わかる」と「できる」は違うことを体感～

日本GWT協会主催



2月1日から2日、全国から9名が集まり熱い学びが繰り広げられました。今回は「GWTの愛好家を育てる」に加え、上級アドバイザー資格取得者たちがテキストの財を使ってファシリテーションをする場も設けられました。

体験学習のサイクルを回していく財提供、ねらいや受講者に沿ったふりかえり等、実際に登壇しながら「わかる」と「できる」は違うということ、アドバイザーとしてブラッシュアップし続けることの重要性を体感することができました。

受講者からは「楽しかったで終わらないGWTの奥深さに触れることができた」「チェックインひとつ取っても学びが深かった」「ねらいによってこんなにも捉え方

が違うことを実感した」「自分の気持ちの揺れや思考の癖を知ることができた」「体験後のフィードバックからの気づきが多かった」等々の声が届きました。(二階堂)

GWT上級アドバイザー養成講習会（A） ～最強最長寒波に負けない熱量爆発！怒涛の2日間講習～

日本GWT協会主催

2月8日（土）9日（日）の2日間、「GWT上級アドバイザー養成講習会（Aプログラム）」が開催され、全国から上級アドバイザー資格の取得を目指す有志とブラッシュアップを図る再受講から再々々々受講のアドバイザー計10名が集まりました。

8日は、日本各地で大寒波の襲来による記録的な大雪に見舞われ、電車の運休や遅延により慌ただしい開始となりましたが、受講者全員が寒波を吹き飛ばす熱い思いで駆けつけ、その勢いのまま熱量MAXで学び合いました。チェックインやゴール設定、グランドルールの必要性から始まり、アドバイザーが行なう3つの仕事やファシリテーションの着眼点と4つのスキルの学び直しと、場づくりの全てに目的ありを考慮する大切さに改めて気づくことができました。

9日は、気づきを引き出す問いかけやアクティビティを円滑にするインストラクションのポイントを学び、総括として“財づくり”に取り組みました。ねらいの説明、財の実践の課題シートや指示書、ふりかえりシート、小講義までの展開に矛盾はないか、ねらいとふりかえりに整合性はあるか等、徹底的に話し合いを重ねました。このAプログラムは「上級アドバイザーとして、これまでのファシリテーションを見直し、体験学習サイクルに沿った実践者として、財提供が人間力と関係力を育てる実践ができているのかどうか、の抜本的な見直しをすることが目的です。来年(2026年)のBプログラムは2月14日（土）～15日（日）に開催決定です。今回の参加者はそれに向けて学びを継続することを誓い散会しました。上級アドバイザー資格取得の為にA、B両プログラムの受講が必須であるだけでなく、初級のアップデートや上級の初心に戻るこの機会を逃さないよう、会員全員の参加をお奨めします。(熊崎)



協会HPに「体験記」の詳細がアップされています。是非ご一読ください!